

緊急小口資金等の特例貸付に係る貸付金償還免除申請書

<社協記入欄>

※太枠内をすべてご記入ください。

資金の種類	緊急小口資金 ・ 総合支援資金（初回）		
借受人 氏名			
貸付金額	円	免除申請額	当該資金種類の償還免除上限額
免除申請理由	住民税の均等割・所得割いずれも非課税となったため。		
世帯の状況 <small>右欄のいずれかひとつに☑をつける</small>	<input type="checkbox"/> 現在、私（借受人）が世帯主である <input type="checkbox"/> 貸付金を借りたときは、私（借受人）以外の者が世帯主であったが、現在は、別の世帯から来た別の者が世帯主である <input type="checkbox"/> 現在、私（借受人）以外の者が世帯主であるが、DVなどで、私はやむを得ず別居（避難等）している	<input type="checkbox"/> 貸付金を借りたときも、現在も、私（借受人）以外の同じ者が世帯主である。 <input type="checkbox"/> 貸付金を借りたときは、私（借受人）が世帯主であったが、現在は、同じ家族の別の者が世帯主である。	
必要書類	① 以下、3つの書類がすべて必要です ①-1:償還免除申請書（この書類） ①-2:現在の世帯全員が記載されている住民票の写し（世帯主の氏名・続柄の記載があるもの） ①-3: <u>借受人</u> の住民税非課税証明書	② 以下、3つの書類がすべて必要です ②-1:償還免除申請書（この書類） ②-2:現在の世帯全員が記載されている住民票の写し（世帯主の氏名・続柄の記載があるもの） ②-3: <u>借受人と現在の世帯主</u> の住民税非課税証明書	
宮城県社会福祉協議会 会長殿			
【同意チェック欄】免除申請にあたっては、以下①～⑥を確認の上、同意チェック欄の全部にチェック（☑）を入れてください。			
<input type="checkbox"/> ① 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務遂行に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。			
<input type="checkbox"/> ② 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。			
<input type="checkbox"/> ③ 私は、貴社会福祉協議会が、本制度に必要な範囲で全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。			
<input type="checkbox"/> ④ 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。 私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕			
<input type="checkbox"/> ⑤ 審査の結果、償還免除不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。			
<input type="checkbox"/> ⑥ 償還免除を目的に世帯主の変更を行っていません。 また、償還免除の決定後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や償還免除の要件に該当しないことが判明した場合には、 償還免除を取り消されることに同意します。			
令和	年	月	日 ※この書類を記入した日付を記入
借受人氏名（パソコン入力不可、必ず自署でお願いします。）			
電話番号		※日中に連絡のとれる電話番号を記入すること。	

※以下については、申請者は記入しないでください

※	資金コード	貸付コード	受付番号	都道府県社協受付	市町村社協受付
●	«資金コード»	«貸付コード»		令和 年 月 日	令和 年 月 日